

# 伯耆国「大山開山1300年祭」周遊型謎解き宝探しイベント事業企画運営業務プロポーザル実施要領

## 1 目的

この要領は、伯耆国「大山開山1300年祭」周遊型謎解き宝探しイベント事業企画運営業務（以下「委託業務」という。）において、企画提案書等を比較検討し、業務の委託先を決定するために行う公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）の実施に際して必要な事項を定める。

## 2 委託業務の概要

### (1) 業務名

伯耆国「大山開山1300年祭」周遊型謎解き宝探しイベント事業企画運営業務

### (2) 業務内容

別添仕様書のとおり

### (3) 契約期間

契約締結日から平成29年11月30日まで

（イベント開催期間は平成29年7月下旬から8月末頃まで）

### (4) 予算額

金4,500千円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

## 3 参加資格要件

プロポーザルに参加できる者は、法人格を有し、次に掲げる要件の全てを満たす者とする。

(1) 県内に本店、支店、営業所又はその他の事業所等を有していること。又は県内に事業所等がない場合であっても伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局の求めに応じて速やかに実施場所に来訪することが可能な者であること。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(3) 平成27年鳥取県告示第596号（物品等の売買、修理等及び役務の提供に係る調達契約の競争入札参加者の資格審査の申請手続等について）に基づく競争入札参加資格を有するとともに、その営業種目が「イベント・広告・企画」の「イベント企画・運営」に登録されている者であること。

なお、この公募型プロポーザルに参加を希望する者であって、競争入札参加資格を有していない者又は当該営業種目に登録されていない者は、鳥取県競争入札参加資格審査事務取扱要綱（昭和40年1月30日付発出第36号）第5項第1項に規定する競争入札参加資格者名簿（以下「競争入札参加資格者名簿」という。）への登録に関する申請書類を平成29年5月11日（木）正午までに16（2）の場所に提出すること。その際、本件プロポーザルに参加するための登録申請であることを当該申請書類の提出と同時に16（2）の問合せ先に必ず連絡すること。

(4) この募集の開始日以後のいずれの日においても、鳥取県指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成7年7月17日付第157号）第3条第1項の規定による指名停止措置を受けていない者であること。

(5) この募集の開始日以後のいずれの日においても、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てが行われた者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てが行われた者でないこと。

(6) 委託者との協力・連絡体制及び個人情報保護の体制を構築できる者であること。

## 4 審査会の設置

(1) 企画提案書等の審査を行うため、伯耆国「大山開山1300年祭」周遊型謎解き宝探しイベント事業企画運営業務プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）を設置する。

(2) 審査会は企画提案書等の順位を審議し、決定するものとする。

(3) 審査会は5名で構成する。

## 5 評価方法

それぞれの審査員（5人）が下記の評価項目の評価の視点ごとに5段階で評価を行い、その評価点にそれぞれ係数を乗じたものの合計点（50点満点）をその提案者の得点とする。

評価項目	評価の視点	係数	得点
趣旨・目的	・事業の目的を正しく理解し、反映されているか。	× 1	5
事業企画・構成	・大山及びその周辺地域の歴史、文化等が伝わり、周遊を促す企画となっているか。	× 2	10
	・謎解きイベントは子供から大人まで楽しめる企画内容（ストーリー）となっているか。	× 2	10
	・企画内容は具体的に実施可能な内容となっているか。	× 1	5
スケジュール・実施体制	・業務期間全体を通してのスケジュール設定、実施体制は妥当か。	× 2	10
	・過去に本業務と同様又は類似の業務実績があるか。	× 1	5
見積内容	・適切な見積もり内容となっているか。	× 1	5
小計			50

※評価基準は次のとおりとし、絶対評価により評価する。

評価点	評価基準
5点	非常に優れている。
4点	優れている。
3点	標準的である。
2点	劣る。
1点	非常に劣る。

## 6 選定方法

- (1) 各審査員の評価点を集計し、その合計点数により順位付けする。
- (2) 最も高い得点を獲得した者を最優秀提案者として選定する。
- (3) 最も高い得点を獲得した者が複数ある場合は審査員の合議によって最優秀提案者を選定する。

## 7 参加申込書の提出

本プロポーザルへの参加に当たっては、以下の書類を期限内に提出すること。

- (1) 提出書類  
企画提案参加申込書（様式第1号）
- (2) 提出期間及び時間  
平成29年4月27日（木）から5月11日（木）までの間（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）を除く。）の午前8時30分から午後5時15分までとし、送付による場合は、平成29年5月11日（木）午後5時15分までに到着したものに限り受け付ける。
- (3) 提出方法  
16（1）の場所に持参又は送付の方法により提出すること。ただし、送付による場合は、書留郵便（親展と明記すること。）又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうち書留郵便に準ずるもの（親展と明記すること。）によること。
- (4) その他  
本プロポーザルへの参加は、参加申込書を期日までに提出した者に限る。

## 8 質問の受付について

- (1) 本企画提案に関し、質問がある場合は、平成29年5月12日（金）午後5時15分までに電子メール（様式自由）で質問すること。
- (2) 電子メール以外では質問は受け付けない。
- (3) 質問及び回答の内容は、質問者名を伏せて16（1）のホームページに掲載して随時回答するものとする。

## 9 企画提案書の作成、提出等

企画提案書は、1提案者につき1提案とし、次の書類を提出すること。

- (1) 企画提案に必要な書類
  - ア 企画提案書（様式第2号）
  - イ 別添仕様書に基づく業務を実施するために必要な事業計画書（以下「事業計画書」という。）
  - ウ 工程表（受注から納品までの作業スケジュール）
  - エ 事業の実施体制を明らかにする書類
  - オ 見積書（経費の明細を算出し、その経費を記載すること）
  - カ 事業者概要及び事業実績（様式第3号）
- (2) 企画提案書等の作成に当たっては、仕様書に留意すること
- (3) 企画提案書等の提出
  - ア 提出部数 正本1部、副本5部
  - イ 提出規格 A4版縦（A3版の折込可）の規格により製本すること。
  - ウ 提出方法 7（3）に同じ
  - エ 受付期間・時間 平成29年4月27日（木）から同年5月26日（金）までの間（休日を除く。）の午前8時30分から午後5時15分までとし、送付による場合は、平成29年5月26日（金）午後5時15分までに到着したものに限り受け付ける。
  - オ 経費負担 企画提案書の作成・提案に係る費用及び提出に係る費用は、提案者の負担とする。
- (4) その他留意事項
  - ア 企画提案書等の提出後、企画提案書等に係る個別事項に疑義がある場合は、伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会から質問することがある。
  - イ 提出書類について、この実施要領に示された条件に適合しない場合、企画提案書を無効とすることがある。

## 10 提案者の失格

審査員に事前に働きかけ等を行った者については失格とする。

## 11 審査結果の通知

- (1) 審査結果を提案者全員に通知し、その概要をインターネットのホームページ（伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会ホームページ <http://www.daisen1300.org>）で公表するものとする。
- (2) 通知の内容のうち審査結果については、全ての提案者の順位及び得点とする。ただし、提案者名については、最高順位の提案者と当該通知の相手方のみ記載するものとする。
- (3) 公表の内容のうち審査結果については、全ての提案者の順位及び得点とする。ただし、提案者名については、最高順位の提案者のみ記載するものとする。

## 12 契約の締結

6により最優秀提案者として選定された者と契約締結の協議を行い、契約を締結する。この協議には、企画提案書の趣旨を逸脱しない範囲での内容の変更の協議を含む。協議が不調のときは、6により順位付けられた上位の者から順に契約の締結の協議を行う。

## 13 契約保証金

契約の相手方（以下「受託者」という。）は、契約保証金として契約金額の100分の10以上の金額を納付すること。この場合において、鳥取県会計規則（昭和39年鳥取県規則第11号。以下「会計規則」という。）第113条第1項に定める担保の提供をもって契約保証金の納付に代えることができる。

なお、会計規則第112条第4項の規定により、契約保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

## 14 スケジュール（予定）

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| (1) 公募開始           | 4月27日（木）  |
| (2) 企画提案参加申込書の提出期限 | 5月11日（木）  |
| (3) 質問受付期限         | 5月12日（金）  |
| (4) 企画提案書等提出期限     | 5月26日（金）  |
| (5) 審査会開催          | 6月5日（月）予定 |
| (6) 審査結果の通知        | 6月上旬予定    |
| (7) 契約締結等の協議及び見積依頼 | 6月上旬予定    |

## 15 その他

- (1) 3の参加資格要件を満たさない者が提出した企画提案書等及び虚偽の記載がなされた企画提案書等は無効とするとともに、選定の取り消しを行うことがある。
- (2) 提出された企画提案書等は原則として返却しないものとする。
- (3) 企画提案書の提案後に本プロポーザルの応募を取り下げの場合は、速やかに連絡するとともに文書で通知すること。
- (4) 委託者は提案者に対して、企画提案書等に係る著作権の使用に係る一切の対価を支払わないものとする。
- (5) 選定された者の企画提案書等に係る著作権の帰属については、成果品を委託者に引き渡したときに、委託者に移転する。ただし、契約締結前であっても提案者に帰属する。
- (6) 選定されなかった者の企画提案書等に係る著作権は、提案者に帰属する。
- (7) 契約の相手方が次に掲げる事項のいずれかに該当するときは委託者が契約を解除することができる旨契約書に記載するものとする。

なお、受託者が次に掲げる事項のいずれかに該当することを理由に委託者が契約を解除するときは、受託者は違約金として契約金額の10分の1に相当する金額を委託者に支払わなければならない。

また、受託者が次に掲げる事項のいずれかに該当するかどうかを鳥取県警察本部に照会する場合がある。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は暴力団の構成員（以下「暴力団員」という。）であると認められるとき。  
イ 次に掲げる行為の相手方が暴力団又は暴力団員であることを知りながら当該行為を行ったと認められるとき。

- (ア) 暴力団員を役員等（役員及び経営に事実上参加している者をいい、非常勤を含むものとする。以下同じ。）とすることその他暴力団又は暴力団員を経営に関与させること。
  - (イ) 暴力団員を雇用すること。
  - (ウ) 暴力団又は暴力団員を代理、あっせん、仲介、交渉等のために使用すること。
  - (エ) いかなる名義をもってするかを問わず、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他財産上の利益を与えること。
  - (オ) 暴力団又は暴力団員を問題の解決等のために利用すること。
  - (カ) 役員等が暴力団又は暴力団員と密接な交際をすること。
  - (キ) 暴力団若しくは暴力団員であること又は（ア）から（カ）までに掲げる行為を行うものであると知りながら、その者に物品の製造、仕入れ、納入その他業務を下請等させること。
- (8) この要領に定めるもののほか、プロポーザルの実施に際し必要な事項は、伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局長が別に定める。

## 16 手続等

- (1) 問合せ先・各種書類提供先  
〒683-0054 米子市糺町1丁目160  
鳥取県西部総合事務所地域振興局内  
伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局  
電話 0859-31-9371  
ファクシミリ 0859-31-9638  
電子メール seibu-shinkou@pref.tottori.lg.jp
- (2) 競争入札参加資格審査の申請書類に関する問合せ先  
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220  
鳥取県会計管理者庶務集中局物品契約課  
電話 0857-26-7431